

別紙 1 機器等の仕様

各機器の仕様は、次のとおりとし同等以上の性能を有すること。

(1) 代表端末（サーバ） 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型とすること
2	CPU	インテル® Xeon プロセッサ E3-1220v6 を 1 個以上搭載すること または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサとすること 64 ビットバージョン（x64 対応、またはこれに相当するアーキテクチャ）の製品であること
3	メモリ	4GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	実効容量 120GB 以上を 2 個搭載すること（C ドライブ：120GB D ドライブ：120GB）
5	RAID 構成	4 に示すローカルディスクで RAID1 を構成すること
6	外部記憶装置	DVD-RAM を 1 個搭載すること（本体に内蔵） バックアップ用の外付けハードディスク（1TB 以上）を 2 個以上用意すること
7	ネットワーク	1000BASE-T または 100BASE-TX 対応であること 必要ポート数：2 ポート
8	USB インタフェース	USB2.0 準拠の照合情報読取装置を接続し、動作確認できること USB2.0 以上のインタフェースを 2 つ以上搭載すること
9	ディスプレイ キーボード・マウス	17 インチ液晶ディスプレイ及びキーボード・マウスをラックに搭載すること ディスプレイは 1280×1024 ドット以上の表示、High Color(65,536 色)以上の表示が可能なこと キーボードは日本語キーボードとすること 接続に必要なケーブル類を含むこと
10	照合情報読取装置	(12)照合情報読取装置を稼働させること
11	その他	Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition の動作保証がされていること 構成を実装する上で、必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition 【指定】 代表端末にアクセスする接続デバイス数分（合計 20 台）のクライアントアクセスライセンスを調達すること
2	照合情報読取装置制御	照合情報読取装置の制御が可能なこと 地方公共団体情報システム機構の指定製品（富士通㈱製 住基ネット用操作者認証装置 V3（ガイド有）FAT13FLJL1、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 1 インストール A28792SM（FAT13FPJL1 月額保守 週 5 日 8:30～17:30）、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 メディアパック A287C2SL）を調達すること 【指定】
3	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと
4	その他	すべてのソフトウェアが OS 上で問題なく動作すること 本仕様を実現するために必要なソフトウェアをすべて含むこと（各種インタフェースボードを制御するドライバソフトウェアなど） 地方公共団体情報システム機構から配付されるソフトウェアと連携し、問題なく動作すること

(2) 集約ネットワーク接続ルータ 2 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 対応 接続予定機器を収納可能なポート数を有すること 必要なポート数は以下のとおり ・回線終端装置用：1 口 ・集約ネットワーク接続用ハブ用：1 口 ・コンソール用：1 口 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	供給電源	AC100V (50/60Hz)
4	冗長化プロトコル	VRRP (または HSRP) を利用し、仮想 IP (VIP) を設定することができること BGP-4、OSPF や IP SLA 等を用いてトラフィックのモニタリングや Hello パケット等で WAN 側の障害の検知をする機能を有すること
5	ルーティング	IP アドレスをベースにフィルタリングを行うことができること
6	帯域制御	QoS や Shaping 等を用いて IP アドレスやポート番号によって帯域制御することができること。 なお、QoS は 4 段階の設定ができること (クラス 1～4)
7	アドレス変換	静的 NAT を設定できること
8	その他	SNMPv2、TRAP の機能を有すること SSH を利用して機器にアクセスすることができること 操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制限できること IPsec 等を用いて暗号化通信ができること

※ 推奨機器：Catalyst C8200L

※ 2 台にてアクティブ-スタンバイ構成とすること

(3) 集約ネットワーク接続用ハブ 2 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	1000BASE-T または、100BASE-TX 対応 接続予定機器を収納可能なポート数を有すること 必要なポート数は以下のとおり ・集約ネットワーク接続用ルータ用：1 口 ・都道府県庁内のネットワーク用：1 口 ・コンソール用：1 口 ・集約ネットワーク接続用ハブの相互接続用：2 口 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	供給電源	AC100V (50/60Hz)
4	VLAN 機能	VLAN を 2 種類以上設定する機能を有すること (タグ VLAN、ポートベース VLAN)

5	その他	SNMPv2、TRAP の機能を有すること SSH を利用して機器へアクセスすることができること 操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制限できること 集約ネットワーク接続用ルータ（現用）と集約ネットワーク接続用ルータ（予備）間のブロードキャストの通信ができること スパニングツリー機能を有すること
---	-----	--

※ 推奨機器：Catalyst9200L

※ 2 台にて二重化構成とすること

(4) ネットワーク機器 4 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチラックに取り付けできること
2	ネットワーク	100BASE-TX/1000BASE-T 対応 8 ポート以上 不要なポートを閉塞する機能を有すること
3	その他	スイッチングハブとすること インテリジェント型であること スパニングツリー機能を有すること VLAN 対応可能なこと SNMP エージェント機能を有すること

(5) ファイアウォール 2 台

項	機能	仕様
1	形状	EIA 基準準拠 19 インチ ラックマウント型（1U 以内）とすること またはトレイ等を利用してラックに搭載すること
2	メモリ	8GB 以上搭載すること
3	ハードディスク	240GB SSD 以上を 1 個以上搭載すること
4	ネットワーク	6 ポート以上有すること 1000BASE-T に対応していること
5	USB インタフェース	USB3.0 準拠の外付け DVD ドライブを接続し、動作確認できること
6	ファイアウォール・スループット	4Gbps 以上であること
7	VPN スループット	2.7Gbps 以上であること
8	IPS スループット	1.9Gbps 以上であること
9	同時接続数	200 万以上であること
10	接続数/秒	32,000 以上であること
11	VLAN	1,024 以上であること
12	ソフトウェア	Check Point R81.20 以上を搭載すること 既設ファイアウォールのログと互換性があること
13	機能	VPN 機能を有すること

		既設ネットワーク及び都道府県サーバセグメント間の双方向の通信それぞれについてパケットフィルタリングを設定できること 既設ネットワークに対してN対Nの静的NATを設定できること アプリケーションレベルで通信制御できること ファイアウォールの操作者に対しては、ユーザ認証等によりアクセス制御できること 特定の管理端末（ファイアウォール管理PC）のみアクセス可能に設定できること ファイアウォールログを収集できること 設定データのバックアップを取得できること DMZ 対応していること 2 台で冗長構成（ClusterXL または VRRP）が実現できること
14	その他	外付け DVD ドライブ（USB2.0 準拠）を添付すること 構成を実装する上で、必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと

※ 推奨機器：CheckPoint 3600 SNBT

(6) ファイアウォール管理 PC 1 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	形状	ノート型とすること
2	CPU	インテル®Core i3-7100U プロセッサを1個以上搭載すること または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサとすること
3	メモリ	4GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	500GB 以上を1個搭載すること（本体に内蔵）
5	外部記憶装置	DVD スーパーマルチドライブを1個搭載すること
6	シリアルインタフェース	シリアルインタフェースを1つ以上搭載すること (USB シリアル変換ケーブルでも可とする)
7	USB インタフェース	USB2.0 以上のインタフェースを2つ以上搭載すること
8	ネットワーク	1000BASE-T (RJ45) の LAN コネクタを1個以上搭載すること 無線 LAN、モデムを内蔵していないこと（内蔵されているものは一切不可とする）
9	ディスプレイ	15 インチ以上で 1024×768 ドット以上の表示が可能なこと
10	キーボード	日本語 JIS 標準配列であること
11	マウス	スクロール機能付 USB マウスであること
12	その他	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョンの動作保証がされていること システム稼動に必要なケーブル等を含むこと
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョン【指定】
2	ファイアウォール管理	ファイアウォールを管理するソフトウェアを搭載すること
3	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと

(7) 業務端末 19 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		

1	形状	ノート型とすること
2	CPU	インテル®Core i3-7100U プロセッサを1個以上搭載すること または、上記プロセッサと同等以上の性能を有する互換プロセッサとすること
3	メモリ	4GB 以上搭載すること
4	ローカルディスク	500GB 以上を1個搭載すること（本体に内蔵）
5	外部記憶装置	DVD スーパーマルチドライブを1個搭載すること
6	USB インタフェース	USB2.0 準拠の照合情報読取装置を接続し、動作確認できること USB2.0 以上のインタフェースを4つ以上搭載すること
7	ネットワーク	1000BASE-T (RJ45) の LAN コネクタを1個以上搭載すること 無線 LAN、モデムを内蔵していないこと（内蔵されているものは一切不可とする）
8	ディスプレイ	15 インチ以上で 1024×768 ドット以上の表示が可能なこと
9	キーボード	日本語 JIS 標準配列であること
10	マウス	スクロール機能付 USB マウスであること
11	照合情報読取装置	(12)照合情報読取装置を稼働させること
12	住民基本台帳カード／個人番号カード用 IC カードリーダ／ライタ	(9) IC カードリーダ／ライタを稼働させること
13	その他	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョンの動作保証がされていること 構成を実装する上で、必要となるアダプタ類／ケーブル類／電源コード等をすべて含むこと セキュリティワイヤーを添付すること ディスプレイサイズに合ったのぞき見防止フィルターを添付すること
ソフトウェア要件		
1	オペレーションシステム	Microsoft Windows11 Pro 64 ビットバージョン【指定】
2	照合情報読取装置制御	照合情報読取装置の制御が可能なこと 地方公共団体情報システム機構の指定製品（富士通㈱製 住基ネット用操作者認証装置 V3（ガイド有） FAT13FLJL1、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 1 インストール A28792SM（FAT13FPJL1 月額保守 週5日 8:30～17:30）、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 メディアパック A287C2SL）を調達すること。【指定】
3	IC カード制御	IC カード及び IC カードリーダ／ライタの制御が可能なこと
4	遠隔操作ソフト	JAL インフォテック社 バレットコントロールを含むこと 稼働に必要なライセンスを含むこと
5	バックアップソフト	イメージバックアップを取れるソフトを含むこと
6	その他	すべてのソフトウェアが OS 上で問題なく動作すること 本仕様を実現するために必要なソフトウェアをすべて含むこと（各種インタフェースボードを制御するドライバソフトウェアなど） 地方公共団体情報システム機構から配付されるソフトウェアと連携し、問題なく動作すること

(8) 業務プリンタ

10 台

項	機能	仕様
ハードウェア要件		
1	出力用紙サイズ	A4 片面に対応していること
2	解像度	600dpi 以上 モノクロ
3	最大印字速度	A4 片面 28 枚／分以上であること

4	用紙カセット	1以上とすること（標準ホッパを添付している場合、増設ホッパは不要）
5	ページ縮小機能	「A3→A4」の縮小が可能であること
6	インタフェース	100BASE-TX、USB2.0以上の各インタフェースを装備していること
7	その他	Windows Server 2022 及び Windows11 Pro で動作可能であること 上位機器との動作を保証すること

(9) 住民基本台帳／個人番号カード用 IC カードリーダー／ライター(オープン型) 1 台

項	機能	仕様
1	カード搬送方式	手動搬入/手動搬出方式であること
2	適合カード	IOS/IEC14443 準拠 IC カード（タイプ B）
3	インタフェース	上位装置に接続するインタフェースとして USB1.1 以上に準拠し、IC カードリーダー／ライターと通信するためのドライバソフトウェアのインタフェースとして PC/SC に準拠していること
4	供給電源	USB インタフェースを通じた上位装置からの電源供給
5	動作温度	5～35℃
6	動作湿度	湿度 35～85%（結露がないこと）
7	伝送プロトコル	上位装置と IC カードリーダー／ライターの間の伝送プロトコルについては規定しない。 IC カードリーダー／ライターと IC カードの間の伝送プロトコルは、IOS/IEC14443-4 に記載されている伝送プロトコルに準拠すること
8	電界強度	IC カードリーダー／ライターから放射される電磁波の電界強度は、電波法施工規則にて規定された、誘導式読み書き通信設備のうち、設置に際し総務大臣の許可を要しないものであること
9	互換性	地方公共団体情報システム機構による動作確認を受けていること
10	その他	動作に必要な機器／ケーブル／制御ソフト等をすべて含むこと

(10) テンキーパッド 1 台

項	機能	仕様
1	インタフェース	USB1.1 以上に準拠していること
2	供給電源	USB インタフェースを通じた上位装置からの電源供給
3	その他	0～9 の数字が入力できること テンキーパッドの操作者と業務端末間の距離を考慮し、十分なケーブル長を有すること

(11) 業務ログ解析ツール

項	機能	仕様
ソフトウェア要件		
1	機能	住基ネット業務アプリケーションから出力される「検索用業務アクセスログ」「業務操作ログ」「一括提供結果ファイル」をシステム管理者が簡単な操作で取得できるツールを提供すること 【コード変換】 代表端末（サーバ）に転送したアクセスログファイルを UTF8 コード形式から SHIFT-JIS コード形式に変換できること 【ログ保存】 代表端末のディスク上に上記変換を行ったファイル（SHIFT-JIS コード形式）を保存できること 上記ファイルを外部記憶装置及び特定の端末に保存できること

		代表端末に保存された不要ログを削除できること 【ログ検索】 特定の業務端末から上記ログ等の検索が実施できること
2	その他	機能実現に必要なソフトウェアをすべて含めること 上記ログ等の仕様については、地方公共団体情報システム機構が示す外部インタフェースの仕様に準拠し、動作確認されたものであること ログ取得からログ（検索用）作成までの一連の操作を極力自動化すること ログ集計により、業務端末に接続された操作者情報毎の検索件数及び住基ネット利用所属毎の検索件数を表示し一覧表として印刷できること

(12) 照合情報読取装置 20 台

※代表端末（サーバ）及び業務端末用は、地方公共団体情報システム機構の指定製品（富士通株式会社製・住基ネット用操作者認証装置 V3（ガイド有）FAT13FLJL1、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 1 インストール A28792SM（FAT13FPJL1 月額保守 週 5 日 8:30～17:30）、AuthConductor 生体認証ミドルウェア V3 メディアパック A287C2SL）を調達すること。【指定】

(13) その他

以下のソフトウェアは、地方公共団体情報システム機構で当仕様に対応するライセンス数が配付されるため、当該端末に対してインストール・設定作業を行ったうえで、問題なく動作すること。

項目	機能	製品名	バージョン	製造元	ライセンス数
代表 端末	ファイルデリバリソフト	ESMPRO/DeliveryManager エージェント	6.3	日本電気(株)	1
		ESMPRO/DeliveryManager クライアント	6.2	日本電気(株)	1
		ESMPRO/FileTransfer	4.1	日本電気(株)	1
	ウイルス除去・検出ソフト	FFRI yarai	3.3	FFRI(株)	1
		Windows Defender（注 2）	—	マイクロソフト	—
業務 端末	ファイルデリバリソフト	ESMPRO/DeliveryManager クライアント	6.2	日本電気(株)	（注 1）
	ウイルス除去・検出ソフト	FFRI yarai	3.3	FFRI(株)	1
		Windows Defender（注 2）	—	マイクロソフト	—
管理 PC	ファイルデリバリソフト	ESMPRO/DeliveryManager クライアント	6.2	日本電気(株)	1
	ウイルス除去・検出ソフト	FFRI yarai	3.3	FFRI(株)	1
		Windows Defender（注 2）	—	マイクロソフト	—

（注 1）業務端末向けのライセンスは、業務端末の台数分を配付する。

（注 2）ウイルス除去・検出ソフトについては、**FFRI yarai** 及び **Windows Defender** を同時に動作させた状態で動作確認、設定の調整等を行っている。これら以外のウイルス除去・検出ソフトを導入する場合、正常動作しないことがあるため、導入しないこと。